

平成 29 年 10 月 16 日
熱海市観光経済課

熱海港の賑わい創出による伊豆箱根地域観光拠点(海の玄関口)形成のための基盤整備検討調査
公募型プロポーザル 特定結果

熱海港の賑わい創出による伊豆箱根地域観光拠点(海の玄関口)形成のための基盤整備検討調査業務について、公募型プロポーザル方式で受託候補者選定を実施した結果、次のとおり受託候補者を特定しました。

1. 受託業務内容

■ 熱海港湾エリア賑わい創出検討基礎調査

熱海港湾エリアの活性化を図るため水産施設の再編・整備を見据え、熱海サンビーチの通年利用や後背地(渚町エリア)を含めた港湾エリア全体の賑わい創出のための需要予測、整備計画(案)の検討などを行う。

■ クルーズ船受入環境整備基礎調査

国内外のクルーズ船社のニーズを把握するとともに、熱海を含む伊豆箱根地域への寄港需要を調査し、クルーズ船誘致に伴う入出港シミュレーションを実施する。また、併せて岸壁や後背エリアにおける適切な施設配置計画(案)、整備計画(案)を作成する。

2. 特定者

いであ株式会社

3. 評価結果

次表のとおり

順位	提案者	評価点(満点:560点)
1	いであ株式会社	461点
2	PwC アドバイザリー合同会社	449点
3	デロイト トーマツ コンサルティング合同会社	413点
4	八千代エンジニアリング株式会社	395点
5	セントラルコンサルタント株式会社	388点
6	国際航業株式会社	380点

4. 選定委員会

熱海市プロポーザル方式の手続に関する要綱(平成17年熱海市告示第92号)第9条の規定により、下記の職にあるものにより組織

観光建設部長	観光建設部 都市整備課長
観光建設部次長	〃 まちづくり課長
公営企業部長	〃 公園緑地課長
経営企画部 総務課長	公営企業部 下水道課長
〃 総務課専門監	

平成29年10月6日(金)～11日(水)の間に、書類審査により実施

5. 評価基準

評価採点項目	評価採点基準	評価点
(A) 実施体制	予定技術者等の経験、資格、手持ち業務などを踏まえ、技術者の動員計画が的確か。	10点
(B) 業務の実績	予定技術者等について、同種又は類似業務など、本業務に資する実績が豊富か。	10点
(C) 実施方針	本業務の内容を十分理解し、業務の進め方や検討の方向性など、実施方針の考え方が的確か。	20点
(D) 企画提案能力	課題に対して、状況を踏まえた実現性のある提案を行う能力があるか。	30点
(E) 工程計画・見積価格	本業務の実施に関する工程計画が的確か。 見積価格が適切で、業務量と整合しているか。	10点
		80点×7人※ 560点

※ 審査委員は9人だが、採点結果のうち第1位及び最下位の採点を除くことから最高点は7人の合計となる

6. 採点方法

- ア 各審査委員の採点結果のうち、第1位及び最下位の採点を除き、採点を合計
- イ アの結果、最高得点を得た事業者を契約候補者に特定し、次点1者を選定
- ウ イの結果において、2以上の事業者があった場合には、評価採点項目のうち(C)実施方針及び(D)企画提案能力の合計採点が高い候補者を特定